



ふれ愛あなたと笑顔で

わががえる

若 蛙

No.80 2018 新春号

平成30年1月1日(月)発行

高齢者総合福祉施設
ウィローふたば広報委員会

瀬戸市西山町1丁目46の18
TEL0561-87-4128(代) FAX0561-87-4129

今年みんな
笑顔で暮らし
まし
よう!



えび 顔す

利用者さんの作品

今年度ウィローふたばは、西山町の本体施設が創立二十周年、上松山町のふたば庵が創立十周年を迎えました。これまで来れたのも皆様のおかげと大変感謝しております。「ふれ愛あなたと笑顔で」をモットーに、ウィローふたばを利用していただいた方すべてが「やっぱりウィローふたばで良かった」と思っていたただけるよう地域に愛される施設として頑張っております。本年もよろしく願っています。

今、福祉・介護業界の喫緊の課題は、人材確保と介護サービスの質確保です。前者には給料を含めた介護職員の労働環境改善、後者には無理無駄のない安全安心な介護が不可欠です。そのためには介護報酬改善のみならず、根拠に基づいた介護・科学的介護の実践が必要です。ウィローふたばでは、超低床ベッドや移乗用リフト・離床センサー・介護ロボットなど最新介護機器の実証テストを行い、導入に向けてチャレンジしています。利用者にも介護職員にも優しい介護を目指しています。また機会を捉えて紹介したいと思っています。

あけましておめでとうございます。旧年中はウィローふたばに格別のご理解・ご支援をいただき誠にありがとうございました。昨年は地球温暖化の影響か、異常気象の話が多かったように思います。台風・大雨・長雨などで災害になった地域もありました。野菜や魚の高騰といった我々の生活に直結する影響もありました。今年も穏やかな気象であってほしいものですね。また昨年は衆議院議員選挙があり、政界の勢力図が目まぐるしく変化したのも記憶に新しいと思います。選挙結果はさておき、どの党の政策にも異口同音に「介護報酬改善の必要がある」と謳われていたことは良かったと思います。今年も三年に一度の介護報酬改定の年です。福祉・介護のサービス向上のためにも、ぜひとも介護報酬が改善されることを願っています。

これまででの二十年、そして未来へ
施設長 加納善之

特養・シヨートステイ

運動会



十月二十六日(木)、二階食堂で運動会を行いました。
種目は、借り物競争、ボール送り、玉入れ、あめ取り競争です。皆さん紅白のはちまきを頭に巻いて一生懸命参加されていました。
自分達の組が勝つように熱心に応援される方もいて、大盛り上がりとなりました。



餅つき

十二月十四日(木)、二階食堂で餅つきを行いました。
利用者さんには臼の周りを囲んでいただき、男性職員が代わる代わる杵で餅をつく迫力を身近でご覧いただきました。
しだいに「ようしょ」という掛け声で食堂が包まれ、大いに盛り上がりました。

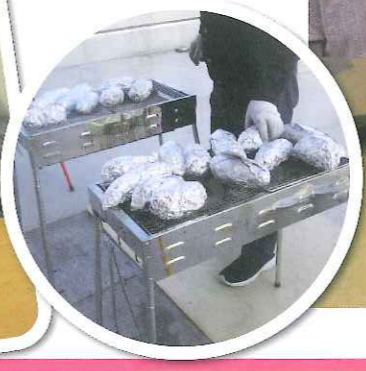


焼き芋

お味は
いがか
ですか？

十月九日(木)、毎年恒例の焼き芋を特養・シヨート合同で行いました。
さつまいもをよく洗い、アルミホイルに包んでじっくり焼くと芋の味も格別です。
すくすく食べて美味しごと皆さんに大好評でした。

さくすく食べて美味しごと



今後の予定
新年へ向けて

初詣・新年会

一月初めには毎年恒例の神社への初詣や、特養・シヨート合同の新年会を計画しています。
本年も皆さんの笑顔がたくさん見られる良い年になりますように、職員一同頑張ります。



ふたば デイサービスセンター



11月
1日(水) 聖霊中学
花いっぱい運動



十一月二日(水)、聖霊
中学校一年生との交流
会を行いました。
中学生から花束や
メッセージカードの
プレゼントと歌の披露、
さらに利用者さんと
共に折り紙で『鶴』を
作って楽しんでいただき
ました。



11月
6日(月) アスク新瀬戸保育園
年長さんとの
交流会
十一月六日(月)、アスク新瀬戸
保育園の年長さんがふたばデイ
サービスへ遊びに来てくれました。
ポンポンを使って可愛い歌と
ダンスの披露をしてくれました。
その後、利用者さんが子供たち
の為に折り紙で作ったコマを、一
緒に回して遊びました。



健康講座

10月
21日(土)



チ
ニ
ヤ
ン

十月二十一日(土)、尾張旭市の
パナソニック会議場にて、OB会
「松寿会」の方対象の『健康講座』
を行いました。

高血圧・腰痛・認知症それぞれの
概要や予防について、スライドでの
説明をしながら、実際に体を動かして
もらいました。
皆さんメモをしっかり取られ、
体を動かす際には積極的に参加して
くださいました。

秋の日帰り旅行

ケアハウス



十月五日（木）、ケアハウス七名・シルバーハウジング九名の皆さんと、「長良川うかいミュージアム」へ行ってきました。

まずは壁二面ガラス張りの食事処で、優雅に流れる長良川を手前に、奥には岐阜城を頂く金華山という大景を楽しみながら食事をしました。

その後は「うかいミュージアム」を見学し、岐阜市が誇る文化資産『長良川の鵜飼』について学びました。

「今度は鵜飼船に乗りたいね」と話しながら帰路につきました。



十二月十五日（金）、ケアハウスとシルバーハウジングの皆さんをお招きして、恒例のクリスマス忘年会を開催しました。

今年も美味しい食事と楽しい演芸をつまみに、宴は大盛り上がり。笑い声の絶えない夜となり、気分上々で一年を締めくくることができました。

地域包括支援センター

水南公民館祭りに
参加しました。

十一月四日（土）、水南公民館祭りが開催されました。ふたば地域包括支援センターも介護相談とミニ講習会のブースをいただき、折り紙でストラップ作りをしました。

折り紙が得意な利用者、松元フミエさんのご協力のもと、地域の方々と一緒に時間を過ごすことができました。

今回で十二回目の参加となりましたが、「ふたば地域包括支援センター」の名前が水南連区の方にも少しずつ認知されてきたことを実感でき、大変うれしく思いました。



ふたば園

宿泊旅行

秋の高山を
楽しみました

十月五日(木)六日(金)の二日間、
高山方面へ宿泊旅行に行ってきました。

一日目はひるがの高原・牧歌の里で
ロードトレインに乗車し、牧歌の里
園内をゆっくり周遊しました。花畑に
は「キア」が赤く色づいていてとても
きれいな景色でした。

メインハウスでは、道化師による
クラウンショーというマジックイベント
があり、利用者さんや職員も参加して
楽しい時間を過ごしました。

奥飛騨のホテルでは豪華な食事と
露天風呂を満喫しました。

二日目はあじふへの雨になってしま
いましたが、「高山ラーメン工場」と
「飛騨祭りの森」に行きました。

ラーメン工場では、家族のお土産
として高山ラーメンを購入し、祭りの森



では今まで見たこともない巨大な太鼓
を実際に叩くことができ、館内に大きな
音を響き渡らせました。

またからくり人形の上演では、幻想的
な空間の中、豪華な祭り屋台の上で動く
からくり人形を皆さん不思議そうに
見つめていました。

家族旅行では味わえない
仲間との宿泊旅行を
楽しむことが出来ま
した。

事例検討 報告会



十一月二十四日
(金)、今回で二回目
となる事例検討報告会

を開催しました。中堅職員を中心に、
個別ケアや自己実現介護等の取り組み
について発表しました。

どれも利用者さんお一人お一人の
生活の質を上げ、笑顔を引き出そうと
する取り組みでした。ふたば職員の
介護力が向上していることを実感でき
ました。

「利用者さんのためにこれからも
がんばりましょう」という発表者の声
には大きな拍手が沸き起りました。

ボランティアさん
ありがとうございます。

ボランティアの皆さん



(敬称略)

多くの方々の支えを
頂き、ここまでやって
くれました。
紙面を借りて厚く
お礼申し上げます。

H29年9月1日～H29年11月30日

● 団体・グループ

フィオカマレカピキ、さくら会、元気会、神韻流吟
剣詩舞道尾張地区会、正園会、ハラオリフラ、わ
くわく手品、友の会、なかよしカラオケ同好会、叶
流庄兵衛会、藤本流美さと会、ツバキ会、ハーモ
ニーズ、さち一座せぶだ、愛あいフレンズ、ひま
わり歌謡会、喜久香会、城山のハーモニカ吹き、
雪の聖母アンサンブル、櫓太鼓、根っこ

● 学校

聖霊中学(一年生)、アスク新瀬戸保育園
(年長)、效範小学校(六年生)



普通救命講習会

11月7日(火)

十一月七日(火)、瀬戸市消防本部の方
を招いて普通救命講習会を行いました。
胸部圧迫を主に、AEDを用いた心肺
蘇生について学びました。五十名程の職員
が参加し、真剣に実習に取り組む事が出
来ました。

施設職員として、また地域住民として
救急隊到着まで命をつなぐ学びが出来
たと思います。



編集後記

寒さが身に染みる季節になりました。

インフルエンザなどの感染症が流行する
季節です。

手洗い・うがいをしっかりし、温かくし
て栄養を付け、元気に過ごしましょう。



●●● 福祉にかかわる保険はおまかせ下さい。 ●●●

自動車保険・火災保険・傷害保険・賠償責任保険など

株式会社 みらいの保険

〒460-0008 愛知県名古屋市中区錦2丁目19番6号 名古屋野村證券第2ビル8階
電話番号 (052) 221-0294 FAX (052) 221-0293